



かしま病院との再統合については、ホームページや院内の掲示物で既にご案内しておりますが、あらためて以下の内容をご確認ください。

1 外来診察について

外来診察はすべて新生「かしま病院外来」（現在のクリニックかしま）で実施いたします。従来かしま病院診察室で実施していた渡辺修医師や安斎勝行医師の外来診察も新生「かしま病院外来」（現在のクリニックかしま）での診察となります。

しま病院の緑色の診察券も引き続きご利用いただけます。

3 受付について

かしま病院の受付は「入院・救急・面会」専用の受付および会計窓口となります。新生「かしま病院外来」（現在のクリニックかしま）受付は、外来に関するすべての受付および会計窓口となります。お間違いないようお願いいたします。

5 料金について

クリニックかしまはこれまで「診療所」でしたが、統合することにより「病院」となります。その結果、従来とは料金が変わる診療内容もございます。予めご了承いただきますようお願い申し上げます。

6 その他

その他、4月からの運用で変更点や注意点等発生した場合には、改めて速やかにご連絡して参ります。かしま病院とクリニックかしまの統合に際しまして、利用者様には混乱が生じないように十分注意して対応してまいります。尚、お気付きの点やご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

2 診察券について

診察券については、現在お持ちのクリニックかしまの黄色い診察券を引き続きご利用いただけますのでご安心ください。もちろん、か

4 診察日・時間について

外来診察において診察曜日や時間に変更が生じる場合もございます。



かしま病院受付は、「入院・救急・面会」専用



外来受付はすべて、新生「かしま病院外来受付(現クリニックかしま受付)」で実施



これからも、地域のための医療機関として更なる医療の質・設備の充実に取り組んでまいります。今後ともかしま病院をよろしくお祈り致します。



Kashima Girls Talk

かしま的 女子的

ちよっと

井戸端会議

総合診療科 渡邊 聡子

No.34

「私と家族」

仕事を通じて「患者さんの家族」を意識しながら診療する機会は多かったのですが、あらためて「家族とは」を考えてみると、身近でありながらもとても抽象的な概念で、何を書こうか迷いました。そこで、家庭医学で「家族」を調べてみると、「家族の中の人…家族というグループの中の個人間の人間関係」と「人の中の家族…その人のルーツである家族を組み込んだ個人の経験」— マクウィニー家庭医学— という一文が目にとまりました。私の家族の変遷と、家族への自身の気持ちについて、徒然と振り返ってみることにしました。

りません。大人同士の意見の相違や思い出と現実のギャップなどなどから衝突し、精神修行の場にもなりました。一方で、日々のあちこちに自分のルーツが散らばり、夫の支え、両親の想いや兄弟との強い絆を感じ、私の源がこの家族であったことを思い出させてくれました。結局、思いやり・譲り合いの愛情が家族を一つの方向に導いてくれるのだと感じます。

私は大学進学から親元を離れていましたが、5年前にいわき市に戻ってから、結婚、実家両親との同居、出産を契機に3世代同居の家族になりました。ありがたいことに、この1年は育児に専念させていただくことができました。皆様には多大なるご支援をいただきまして御礼申し上げます。生活の中心が仕事場から家庭に移り、家族と過ごす時間がとても多くなりました。家族といえども、それぞれの個性が集まれば、決して良いことばかりが起るわけではあ

昨年誕生した、元気で活力溢れる新しい命は、私の想像を超えて成長しています。子供のあとを追うようにして、たくさんのお話を勉強させてもらっています。子供が一人いるだけで、家族一人一人をも変化させ、我が家はまるで若返ったようです。

この原稿作成を通じて、家族との関係から生まれる、私の内面への影響（エネルギー）を再確認することができました。そしてそれは、決してなくてはならない私のエネルギーだと思えました。患者さんであっても職員であっても、病院という場所であるからこそ、家族の存在を強く感じることが多いはず。これからも、私とあなたの会話の中にそれぞれの家族を潜ませながら、お互いの心身がより健康になれるように尽力に努めていきたいと思えます。